

Procedural Safeguards Section 504 of the Rehabilitation
Act of 1973
1973年リハビリテーション法 第504条
手続保障に関する通知書

保護者には、第504条の下、保護者の権利を知る権利があります。この手続保障に関する通知書の目的は、保護者にこれらの権利があることを知らせることです。

保護者として、あなたには以下の権利があります。

1. 障害による差別なく、児童を公的教育プログラムに参加させ、そのメリットを受ける権利。
2. 児童の判定、評価、配置についての通知を受ける権利。
3. 児童が適切な公的教育プログラムを無償で受けることができる権利。障害を持つ児童達は、障害を持たない児童達と同範囲内で、ニーズを満たすために設定された普通・特別教育に関するサービスを受けることができます。これには、障害を持たない児童達と最大限一緒に教育を受けられる権利が含まれています。さらに、障害を持つ児童達が、学校・学校関連の活動や課外活動などに平等に参加できるための合理的配慮を学校区から受ける権利もあります。
4. 児童が施設内で教育を受け、障害を持たない児童達と同程度のサービスを受ける権利。
5. リハビリテーション法第504条の下、資格が認定された場合、児童が個別評価と専門的教育サービスを受ける権利。
6. さまざまな情報源に基づき、児童、評価データ、配置の選択肢を知る者によってなされた、評価・教育・配置に関する決定を受ける権利。
7. 学校区が選択した代替プログラムに参加することによって余分な費用がかからないように、代替就学先への送迎の交通手段の提供を受ける権利。
8. 児童が定期的に再評価を受ける権利。
9. 児童の判定、評価、教育プログラム、配置などの決定に関するすべての記録について調査できる権利及び児童の教育関連の記録のコピーを適切な料金で入手できる権利。
10. 障害を持つ児童の判定、評価、教育プログラム、配置などと無関係な問題に関する現地の不服を届け出る権

利。以下の学校区のサイトにてご確認ください。Irvine Unified School District's Uniform Complaint Policy (Board Policy 1312.2)

11. 児童の判定、評価、教育プログラム、配置についての決定・措置に関して、公平で適正な聴聞会の開催を要求できる権利。保護者と児童は聴聞会に参加することができ、自費で代理弁護士を委任することができます。学校区は公平な聴聞官を選定します。決定・措置の結果に異議がある場合、通知受領日から60日以内にDr. Sunghie Okino (第504条の遵守責任者)宛に書面で聴聞会の開催を要求する必要があります。学校区の第504条の遵守責任者がこの要求を受け取った後、学校区の聴聞会に関する手順を保護者に知らせます。公平な聴聞会の決定に対する控訴は、連邦裁判所に申し立てることができます。

12. これらの権利を持つ児童も18歳になった時に、この通知を受領します。

13. 学校区がこの法律を遵守していないと思われる場合に市民権局に不服申立てを行う権利。
南カリフォルニア地区の市民権局の住所は以下のとおりです。

OFFICE FOR CIVIL RIGHTS, REGION IX U. S.
Department of Education
50 United Nations Plaza
San Francisco, Ca. 94102

Tim Tatum が学校区の第504条の遵守責任者であり、この法律の遵守を保証します。連絡先は (949) 936-5171です。

保護者は、手続保障に関する通知書のコピーを受け取りました。

保護者署名

日付